

鹿骨地区 「農の風景育成地区」 の指定に向けて

ワークショップのアイデアを次の活動につなげるために



えどちゃん

鹿骨地区「農の風景育成地区」の指定に向けて

「農の風景育成地区」とは

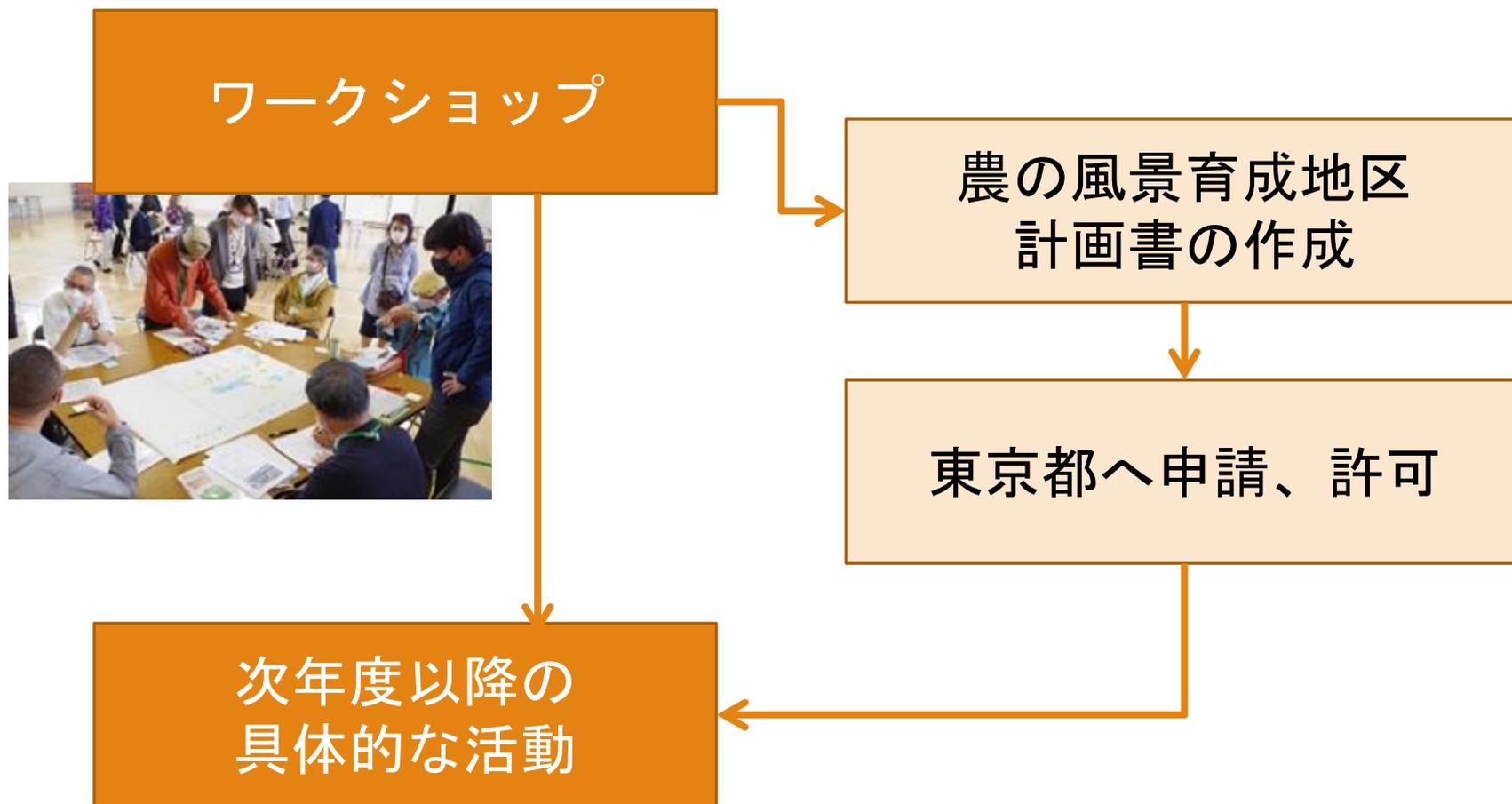
東京都では、減少しつつある農地を保全し、農のある風景を将来に引き継ぐため、「農の風景育成地区制度」を平成23年に創設しました



農地などが比較的まとまって残る地区を指定し、都市計画制度を積極的に活用し、地域のまちづくりと連携しながら、継続的に農の取組みや農のある風景を保全、育成していきます。

鹿骨地区「農の風景育成地区」の指定に向けて

「農の風景育成地区制度」の流れ



鹿骨地区「農の風景育成地区」の指定に向けて

継続的な取組みへ

ワークショップでのアイデア



鹿骨産の花を
使ったまちづくり



収穫祭を行って
地域を盛り上げたい！



マルシェをやったら
楽しそう！



新鮮な野菜が買える
直売場を増やしたい！



野菜の移動販売車で
鹿骨の農業をアピール！

ワークショップでまとめるみなさんのアイデア、
取組方針を次年度以降の具体的な動きにし
ていきます

1年目

2年目

3年目

将来へ継続

鹿骨地区「農の風景育成地区」の指定に向けて

次回ワークショップに向けて

本日（第3回ワークショップ）
でのアイデア

第4回ワークショップ

テーマ別や統合した
展開プログラム

○農の風景育成地区

①目標(将来像)

②取組方針

・マルシェ.....

・収穫祭.....

・

・

本日のみなさんのアイデアや、展開プログラムなどの成果をもとに、
目標や取組方針に盛り込んでいきたいと考えています